

校長のたわいもない独り言

つぶやき

令和3年3月2日(火)第84号
発行人

鼻がムズムズするけど絶対に花粉症ではないから～の川崎先生

●つぶやき&つぶやき&つぶやき&つぼやき&つぶやき●

校長室に他校からお客さんが来ると、一様に驚くのがその“広さ”。ま、確かに広い。若〇中の倍はある。その昔、「大きいことはいいことだ」という森永チョコレートCMがあったことを思い出す。確かに広い。それは否定しない。だけど広すぎると一人じゃさみしい。秘書とか執事とかマネージャーとかほしい。

「ありがとう」という言葉を使っていて、ふと思うことがあった。漢字で書くと「有り難う」。「有る」のが「難い」。つまり「有ることが難しい(普通あまり無い)」。するとこの逆の言葉は「あたりまえ」になる。当たり前じゃないからありがたいのか。なんか、ありがとうをしょっちゅう使うってどうなのよ?的な感覚になる。あー、なんか混乱する……。やっぱり当たり前があふれる世の中がいいなあ。「ありがとう」の言葉に、笑顔で「当たり前じゃん」って言える世の中。あー、なんかいいなあ。落とし物拾ってもらったら「ありがとう」。それに対して笑顔で「当たり前でーす」。〇〇部が全校応援してもらった。〇〇部「ありがとうございます」。全校生徒「当たり前でーす」。クラスで教科書忘れて隣の人に見せてもらった。見せてくれて「ありがとう」。そんな～「あたりまえじゃん」ってね。「ありがとう」に「あたりまえ」と応える。なんか、ほっとする。

ある事情があって、つぶやきを1号から目を通す。あらららら～。同じ記事書いてる。もう～、その時その時に感じたこと書いてるので、ときどき内容がかぶる。書いたか書いてないかなんて、そんなん覚えてませんってば。でもまあ仕方ないって本人だけは思ってます。皆さんが覚えていないことも信じてます(^;)。

事務の野田tがボソツと「今年是用紙の消費が多いなあ」と。うっ(≥◇≤)。そ、それはもしかしたら川崎かもです。つぶやきの印刷枚数を計算すると、これまで約5万枚消費しました。縦に積み上げると4m40cmくらいです。大人のキリンさんくらいです。で、でもこれは教育に係わることでして。し、仕方ないことだと……。ぶつぶつぶつぶつぶつ……

ある本を読んでいると、本をたくさん読む人は「いい男・いい女」になれるということが書いてあった。それもできるだけ新刊のハードカバーを自分のお金で買う方がいいと言う。なんだか本屋の回し者のような気もするが、単純な川崎は買っちゃう買っちゃう。もちろんアマゾンで。でも川崎が買うのは中古が多いので、半分しか効果がないってことはないよね?

久しぶりのオ〇ノ遭遇。通路に青ジャージを見かけたが、よく見ると他中のジャージ。なんかホッとして別の通路に入ると、そこには見覚えのある赤ジャージの女の子。“こんにちは”“出会っちゃったね”と思わずお互い笑顔のやり取り(^-^)

数日前から鼻がムズムズするけど花粉症じゃない。鼻水出るけど花粉症じゃない。くしゃみも出るけど絶対花粉症じゃない。目もかゆいけど気のせい。家中花粉症だけど、自分だけは違う。一生花粉症になんかにならないもんね～く～'>